

Sophos Protection for Linux



Svr

Intercept X Essentials for Server、Intercept X Advanced for Server および Intercept X Advanced for Server with XDR で利用可能

Linux クラウド、オンプレミス、仮想サーバーを最新のサイバーセキュリティ脅威から保護します。

未知の脅威を阻止

ディープラーニング AI は、これまでに見られなかったマルウェアの検出とブロックに優れています。これは何億ものサンプルからファイル属性を調査し、シグネチャを必要とせずに脅威を特定することで実現されます。

Linux、Windows、Mac、Android のマルウェアはすべての無力化され、Linux サーバーを最新のサイバーセキュリティの脅威から保護します。

卓越した可視性

Sophos XDR (Extended Detection and Response) は、IT 管理者およびセキュリティアナリストの両者が IT 運用と脅威ハンティングのユースケースを解決するために設計されています。たとえば、RDP が有効になっているサーバーやパッチが提供されていないソフトウェアの脆弱性があるサーバーを検索します。

Sophos XDR は、サーバーやエンドポイントを超えて、ファイアウォール、メール、その他のデータソースを統合します*。組織のサイバーセキュリティ対策を総合的に把握し、詳細なドリルダウンを行うことができます。たとえば、オフィスネットワークの問題と、その原因を把握します。

幅広いクラウド環境を把握

マルチクラウドのインベントリ全体を表示し、セキュリティを確保します。クラウドワークロードだけでなく、S3 バケット、データベース、サーバーレス機能などの重要なクラウドサービスも検出でき、疑わしいアクティビティや安全でない導入を特定し、セキュリティギャップを埋めます。

簡単な管理と導入

Sophos Central を使用すれば、簡単にサーバーを管理できるようになります。ポリシー管理や、警告、レポートなど、すべての機能に同じコンソールからアクセスできます。クラウド、オンプレミス、仮想、混在環境にあるサーバー (Linux および Windows) を保護します。

主な特長

- クラウド、オンプレミス、および仮想 Linux サーバーの導入の安全を確保
- ディープラーニング AI を活用して未知の脅威を阻止
- 重要な IT 運用や脅威ハンティングに関する質問に回答
- XDR* でファイアウォール、メール、その他のデータソースを表示して活用
- S3 バケットやデータベースなどの幅広いクラウド環境の把握と保護
- フルマネージドサービスとして提供される24時間年中無休のセキュリティを提供

*Sophos Cloud Optix と Sophos Mobile の XDR 統合がまもなく開始されます

Managed Threat Response (MTR)

ソフォスの専門家チームが実施する脅威ハンティング、検出、対応を年中無休で提供するフルマネージド型サービスをユーザーは追加することができます (ご注意、現時点では英語のみの対応)。

ライセンス

Sophos Protection for Linux は、次のライセンスに含まれています。Intercept X Essentials for Server、Intercept X Advanced for Server、Intercept X Advanced for Server with XDR。

機能	Sophos Protection for Linux
ディープラーニングマルウェア検出 (オンデマンド)	✓
ファイルのマルウェア検索 (オンデマンド)	✓
Live Protection	✓
クラウドのセキュリティ状態を管理 (クラウドホスト、サーバーレス機能、S3 バケットなどの監視とセキュリティ保護)	✓ (Advanced ライセンスが必要)
Live Discover (脅威ハンティングと IT セキュリティ運用予防策向けの SQL クエリ)	✓ (XDR ライセンスが必要)
Live Response (さらなる調査と対応のためのリモートターミナルアクセス)	✓ (XDR ライセンスが必要)
製品間のデータソースとクエリ。例えば、ファイアウォール、メールなど (XDR)	✓ (XDR ライセンスが必要)

ライセンスについての詳細は、[ライセンスガイド](#)をご覧ください。

ソフォス株式会社営業部
Email: partnersales@sophos.co.jp